

平成23(2011)年度  
東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻  
修士課程(社会情報学コース・一般選抜)  
入学試験問題  
専門科目

(平成22年8月23日 14:00~16:00)

試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。開始の合図があるまで、下記の注意事項をよく読んでください。

1. 本冊子は、社会情報学コース・一般選抜の受験者のためのものである。
2. 本冊子の本文は8ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出ること。
3. 解答用紙は3枚ある。問題ごとに解答用紙1枚を使用すること。このほかにメモ用紙が1枚ある。なお、解答用紙のみが採点の対象となる。
4. 解答用紙の上方の欄に、問題の番号(例:「第1問」)、選択記号がある場合にはその記号(例:「第2問A」)及び受験番号を必ず記入すること。問題番号、選択記号及び受験番号を記入していない答案は無効とする。
5. 解答には必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用すること。
6. 解答は日本語によるものとする。
7. 試験開始後は、中途退場を認めない。
8. 本冊子、解答用紙、メモ用紙は持ち帰ってはならない。
9. 次の欄に受験番号と氏名を記入せよ。

受験番号	
氏名	

## 社会情報学（一般選抜） 第1問

次の文章は医学雑誌 The Lancet の Editorial（編集者の意見表明）の一部である。よく読んで、以下の問いに日本語で答えなさい。

On Jan 17, the UK's Academy of Medical Sciences issued a report, *Personal data for public good: using health information in medical research*, on the use of individual medical information for research purposes. The report highlights the tension between the vital need to respect the privacy of patients and the important task of medical research using large population datasets.

Growing concerns about privacy have spawned a great many laws and regulations governing the use of personal data, as spelled out, for example, in the UK's Data Protection Act and the EU Clinical Trials Directive. (a) These regulations are complex in themselves, but the various ways in which they are interpreted increase complications for researchers, with the result that important and worthy projects can be long delayed or blocked entirely.

---- 中略 ----

(b) To remedy these problems, the Academy's report makes recommendations, which The Lancet strongly endorses, in five areas. First, it claims that identifiable data can be used if the research to be undertaken is necessary and balances privacy concerns with public benefit. The report also recommends simplifying the process of assessing proposals so that researchers can get clear and timely decisions about their projects, all of which should be done under a code of practice, to be developed. It suggests that immunity from liability for data controllers should be considered, and recommends that the needs of researchers, not just those of practitioners, should be incorporated into ongoing development of the information technology programme of the NHS\*. Finally, patients, in formal groups and among the general public, must be engaged in discussion and debate. A group that has been established as a temporary statutory body, the Patient Information Advisory Group\*\*, should be thoroughly reconfigured, with one of its key roles being active facilitation of research.

（出典） "Striking the right balance between privacy and public good", Editorial, The Lancet, vol. 367, January 28, p275, 2006

- (1) 下線部(a)を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部(b)で The Lancet が強く支持している内容を続く文章から 400 字程度で要約しなさい。
- (3) 日本、あるいはあなたの出身国において(2)で要約した部分の主張をすべて援用することに賛成か反対かを解答の最初に明記した上で、理由を 600 字程度で述べなさい。

### 語句の説明

NHS\* : National Health Service の略で英国の医療保険。英国全土で単一の医療保険で、国が運営している。【次頁に続く】

Patient Information Advisory Group\*\*: 患者情報諮問委員会。2001年に法律に基づいて患者の人権保護のために設置された委員会で、患者情報の利用に関して政府に答申を行うと同時に、利用の承認を行う委員会。2009年に"National Information Governance Board for Health and Social Care"に置き換わっている。

社会情報学（一般選抜） 第2問

以下の（A）から（F）までの中から1問を選択し、選択した問題の記号を解答用紙に明記の上、答えなさい。

（A）青少年にとって有害な表現物を、どのようにコントロールしていくかが、議論となっている。

（1）地方公共団体が制定するいわゆる青少年保護育成条例の下での有害図書等の規制の具体例について、400字程度で説明しなさい。

（2）（1）で説明した規制について、表現の自由との関係での問題点を、関連する裁判例を挙げながら400字程度で述べなさい。

（3）インターネットにおいて流通する、青少年にとって有害な情報を、フィルタリング等の技術的手段によってコントロールすることのメリットとデメリットについて、600字程度で論じなさい。

（B）スポーツ・ジャーナリズムに関する諸問題を、囲みの中の語句から4つ以上を使って1400字程度で批判的に検討しなさい。解答する際、（1）から（3）の点に注意すること。

（1）解答文全体を総括するタイトルをつける。

（2）全体を3～5部構成にして記述する。

（3）使った語句は下線で示す。

メディア組織
メディア技術
パブリック・リレーションズ
メディア産業
ジェンダー
ジャーナリストのプロフェッショナルリズム
ナショナルリズム
ニュース・ジャンル
グローバル化

（C）戦争に正・不正の区別を行い、許される場合を限定しようとする、いわゆる正戦論について、以下の問いに答えなさい。

（1）正戦論の内容は、正・不正の判断を行う際の着目点に応じて、2つに大別される。それぞれについて、合計400字程度で説明しなさい。

（2）正戦論の内容は歴史上さまざまな制度として具体化されてきた。（1）で説明された2つの内容のそれぞれについて複数の具体例を挙げながら、合計400字程度で説明しなさい。【（C）は次頁に続く】

(3) 正戦論は、実際に戦争の惨禍を減らすという観点からどのように評価できるか、あなた自身の考えを600字程度で論じなさい。

(D) 図は、ドイツにおける「環境経済」(注)セクターにおける雇用者数増加の要因分解を示している(2004年と2006年との比較)。この図に関して以下の問いに答えなさい。

(1) 5つの要因のうち、もっとも雇用者数の伸び率が高いのはどれですか。

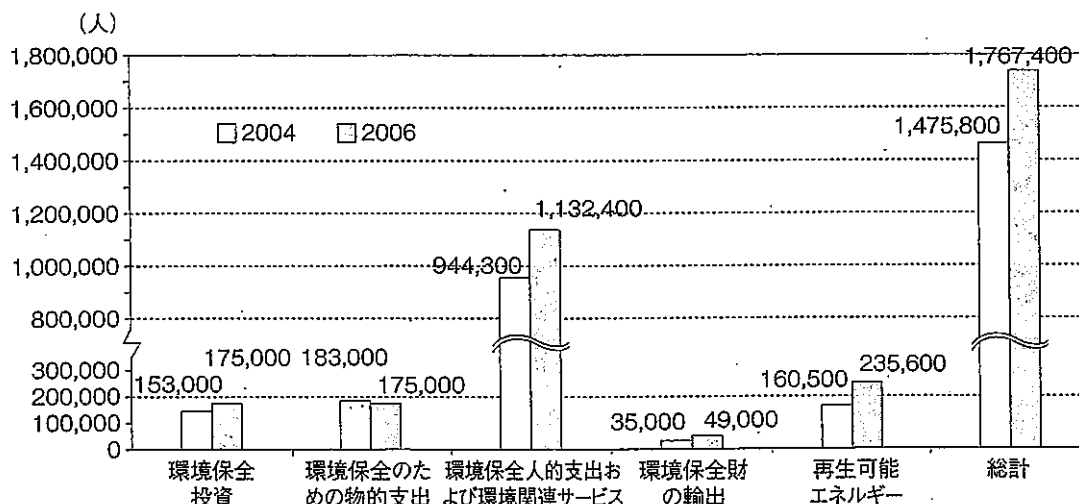
その要因で雇用者数増大の理由は複数あると考えられるが、ここでは、企業に炭素排出税を導入した場合、複数の経済的要素を関係づけて雇用者数増大の因果関係を400字程度で推論しなさい。

(2) 「環境経済」セクター5要因に関して、それぞれの雇用効果を相殺あるいは助長する相互の関係について400字程度で推論しなさい。

(3) なんらかの情報テクノロジーを導入すると、5つの要因の関係はどのように変動するのか、具体的な情報テクノロジーの導入例を用いて600字程度で説明しなさい。

(注)：「環境経済」とは、伝統的な産業分類を横断した環境に関係する経済を意味し、環境問題の予防とその事後的解決にかかわる、あらゆる財とサービスの生産を意味している。具体的には、①クリーン・エネルギー生産、②エネルギー効率性向上と省エネルギー、③資源効率性向上、④循環経済、⑤持続可能な水利用、⑥持続可能な交通がある。諸富徹「<グリーン経済>への転換による新たな発展を」『経済セミナー』第652号(日本評論社、2010年)参照。

図 「環境経済」セクターにおける雇用者数増加の要因分解



出所) Bundesministerium für Umwelt, Naturschutz und Reaktorsicherheit & Umweltbundesamt (2009), S. 33, Übersicht 10.

(出典) 諸富徹「<グリーン経済>への転換による新たな発展を」『経済セミナー』第652号(日本評論社、2010年)59ページ

(E) 以下の文章を読み、(1) から (3) までの問いに答えなさい。

対人コミュニケーションの構造は、送り手・a 受け手という「個人要因」、使用可能な「メディア」、対人関係や目標などを含めた「状況要因」とに分けて考えることができる。メッセージを伝達するためには、それをどのチャネルを用いて表現するのか、相手のメッセージをどう認知し、解読するかが問題となる。その際、コミュニケーションに影響を及ぼす個人要因としては、性別、パーソナリティ特性、表現や理解の能力などがある。同じメッセージでも、誰もが同一のチャネルを用いて一様に表現するわけではないし、理解の仕方と同じではない。たとえば、支配的な人は相手に面と向い、相手の発言をさえぎってでも自分の意見をはっきりと主張するであろうが、支配的でない人は伏し目がちに、断片的に発言し、聞き役になりがちであろう。

状況要因には、参加者の親密さ、公式さなどの要因も含まれる。b 未知の者どうしがごく近い距離で、プライベートな話題を話すことはまれである。たいていは自分のなわばりを守り、互いに相手と接触しないように試みるであろう。一方、親しい者どうしの場合には、親密さを表明するために、近づき、相手の身体に触れたり、視線を多く向けながら話しかけるであろう。恋人などの場合には、暗黙のルールを共有しているので、メッセージを言葉に込める必要も少なく、多少のコミュニケーションによっても相手を理解可能である。

その場面で使用可能なチャネルの種類によっても伝達の仕方や内容は影響される。例えば c 電話のように音声しか使用できない場面では、すべての情報を音声によって伝えようとし、対面場面に比べて、発話パターンが強調されやすいので、受け手は実際以上に音声によるメッセージを過剰に解釈する傾向がある。

(出典) 安藤清志・大坊郁夫・池田謙一『社会心理学』岩波書店 1995 年

- (1) 下線部 a「受け手」のとらえ方の一つとして、メディア・コミュニケーションの分野では「能動的なオーディエンス論」が知られている。その代表的な提唱者を挙げ、「利用と満足研究」と関連づけながら、この論を 400 字程度で説明しなさい。
- (2) 筆者は状況要因の一つとして参加者の親密さを挙げ、下線部 b に具体的な予測を述べている。この予測を検証するために、どのような研究が考えられるか、あなたの考える研究計画を 400 字程度で述べなさい。
- (3) インターネットのメール等では、フレーミング (flaming) が発生しやすいとされる。この仮説について、下線部 c を参考にするとともに、少なくとも匿名性と集団規範の 2 つの概念を使って、あなたの考えを 600 字程度で論じなさい。

(F) 次の(甲)(乙)の2つの文章(和訳されたもの)を読み、(1)から(4)までの問いに答えなさい。

(甲)「社会学」という言葉は、非常に多くの意味で用いられているが、本書においては、a 社会的行為を解釈によって理解するという方法で社会的行為の過程および結果を因果的に説明しようとする科学を指す。

(乙)ともあれ、b 社会現象は物であり、物のように取り扱われなければならない。この命題を証明するには、なにも社会現象の本質についてあれこれと思案をめぐらす必要もなければ、より下位の諸領域の現象とそれとのあいだのアナロジーに議論をついやすまでもない。それらが社会学に提供される唯一の与件であることを確認するだけで足りるのだ。

(1) (甲)(乙)の著者名を記しなさい。(日本語、英語、ドイツ語、フランス語、いずれの表記でも構わない)

(2) (甲)(乙)それぞれの著者と関連が深い言葉を以下から選択し、記号で答えなさい。(答えは一つとは限らない)

①脱呪術化 ②機械的連帯 ③複雑性の縮減 ④認識論的切断 ⑤集合沸騰 ⑥価値自由 ⑦認知的予期

(3) しばしば(甲)の立場は方法論的個人主義、(乙)の立場は方法論的社会(全体)主義などと呼ばれる。社会学においては、こうした2つの立場をめぐって様々な議論が展開されてきたが、その主要な論点を600字程度で概説しなさい。ただし、以下の枠内の言葉を少なくとも2つ用いること。

現象学的社会学 創発特性 生活世界 主意主義的行為理論 シンボリック相互作用論
--

(4) 下線部 a、b にあるように、(甲)(乙)の著者の社会学像は対照的であるといえる。メディアテキスト(たとえば、テレビドラマや雑誌記事、映画作品など)を社会的に分析する場合、(甲)の立場に立った分析と(乙)の立場に立った分析とではどのような違いがあると考えられるか。使用するデータの種類、データ収集の方法の違いなどに注目しつつ、600字程度で説明しなさい。

※この問題における(甲)(乙)の文章は以下の文献から引用しました。

(甲) マックス・ヴェーバー『社会学の根本概念』(清水幾太郎訳) 岩波文庫

(乙) エミール・デュルケム『社会学的方法の規準』(宮島喬訳) 岩波文庫

社会情報学（一般選抜） 第3問

以下の(a)から(f)までの6つの群から一つの群のみを選択し、選択した群のアルファベット記号((a)~(f))を解答用紙に明記の上、その群に列記されている5つの用語のうち3つを選択して、選択した3つの用語の意味を、そのカナ記号((ア)~(オ))を記して、それぞれ400字程度で説明しなさい。

(a)

- (ア) 契約自由の原則
- (イ) 謝罪広告
- (ウ) 公文書等の管理に関する法律
- (エ) 著作権法におけるフェア・ユース (fair use)
- (オ) 産業財産権

(b)

- (ア) 商業放送
- (イ) メディア言説のフレーム分析
- (ウ) ジャーナリスト教育
- (エ) ジョン・ミルトン (John Milton) の『アレオパジティカ』 (*Areopagitica*)
- (オ) ウェブ・ファースト方針 (web first publishing)

(c)

- (ア) 多元的民主主義 (pluralist democracy)
- (イ) アローの逆説 (Arrow's Paradox)
- (ウ) 功利主義 (utilitarianism)
- (エ) リスボン条約 (Treaty of Lisbon)
- (オ) スマート・パワー (smart power)

(d)

- (ア) 乗数効果
- (イ) 限定合理性
- (ウ) 効率的市場仮説
- (エ) CIO (Chief Information Officer)
- (オ) スマートグリッド (smart grid)

【(e)と(f)は次頁】



(e)

- (ア) 私的自己意識
- (イ) クラッパー (J.T. Klapper) の補強効果
- (ウ) 集団極(性)化 (group polarization)
- (エ) プライミング効果
- (オ) 語用論

(f)

- (ア) 心情倫理と責任倫理
- (イ) ハビトゥス
- (ウ) 中範囲の理論
- (エ) 機能分化
- (オ) 知の考古学